



たまごの森で繰り広げられるキュートな花の饗宴

# チューリップWorld

開催間近です！

チューリップ **咲き始めました**



昨年度の「チューリップ World」の様子  
 平成 21 年 4 月 16 日撮影

国営ひたち海浜公園のチューリップが**咲き始め**ました。

可愛らしい、たまご型の遊具が点在する「たまごの森フラワーガーデン」に、一步、足を踏み入れると、そこでは**163品種25万本のカラフルなチューリップの饗宴**が始まっています。

既存のマツ林を生かし、チューリップの色にこだわり、「海浜公園ならではの」チューリップの景観を作り上げるためには、様々な試行錯誤がありました。今回はそのこだわりをご紹介します。

また、この開花に合わせ、4月17日(土)より「**チューリップWorld**」と題して、各種イベントを開催します。是非、「スイセンファンタジー2010」に続く、春のフラワーリレー第2章、「**チューリップWorld**」をご覧ください。

## お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・鈴木  
 電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339  
**※お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001**  
 ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

# “たまごの森”のものがたり 「松林の木漏れ日が引き立てる、 チューリップの色のコントラストを見せたい。」

「チューリップ<sup>ワールド</sup>World」が生まれ変わったのは5年前でした。

春のフラワーリレーの見どころは、「スイセンファンタジー2010」に続いて、「チューリップ<sup>ワールド</sup>World」に移ります。後に続く、「ネモフィラハーモニー」に挟まれ、意外と知られていない海浜公園のチューリップですが、平成12年からスタートして、今年で10年目を迎えました。平成18年には「海浜公園ならではの」チューリップのこだわり、ガーデンデザインを大きく方向転換しました。目指したのは、松林というロケーションを生かす、チューリップの色の美しさにこだわる、この二点でした。



平成21年4月13日撮影 昨年度のチューリップWorldの様子



平成20年4月26日撮影 花々をつなぐムスカリの「川」



平成21年12月24日撮影 球根を植えている様子

カラフルで個性豊かなチューリップを、青いムスカリの花で表現した川でつな  
いで、風景に連続性を持たせました。

# 種類の違う品種をミックスするのが海浜公園流!

単色でまとめて植えることが多いチューリップ。海浜公園では昨年から、背丈や開花時期を合わせた複数の品種をミックスで植栽しています。

ピンクを基調とし、白、黄色を合わせたもの、オレンジを基調とし、黄色や赤を合わせたものなど、単色の組み合わせでは出すことができない優しい色合いです。

海浜公園流の春の彩りがお楽しみいただけるミックスのエリアは、たまごの森フラワーガーデンの西口・翼のゲートに近い場所にあります。



ピンクを基調とした組み合わせ



白を基調とした組み合わせ

※写真は昨年度のもので

## 現在のフラワーガーデンの状況

■平成22年4月13日現在

スイセンガーデンと、西池を挟んで対峙する「たまごの森フラワーガーデン」では、チューリップがまもなく見頃を迎えます!

松林の木漏れ日が創り出す陰影の中で、スイセンに負けじと咲き始めた色鮮やかな25万本のチューリップの色の饗宴をお楽しみ下さい。

咲き始め  
ました!



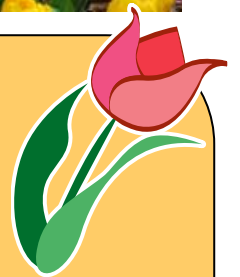
## ひたち海浜公園ならではのチューリップの鑑賞ポイント

1. 松林の木漏れ日が引き立てるチューリップの色のコントラスト。
2. カラフルで個性豊かなチューリップを、青いムスカリの花で表現した川でつないで見せる風景の連続性。
3. 色の組み合わせにこだわったチューリップの混色が生み出す優しい色合い。

海浜公園ならではの美しさは、松林のやわらかい木漏れ日によって、引き立てられるチューリップの色のコントラストだと考えています。

かつては海浜公園でもポピーやワスレナグサなども合わせて、細かな植栽を行っていましたが、私が担当になった5年前からはチューリップとムスカリのみで花を絞り込み、青いムスカリの花を川に見立てて、個性豊かなチューリップをつないで連続性を持たせる設計としました。一番力を入れているのは、色や開花時期の組み合わせです。

また、昨年から、種類の違うチューリップの混色を始めました。咲いてみるまでどうなるのか、不安でしたが、お客様にも喜んでいただけましたようです。今年も新たな組み合わせを試みましたので、お楽しみに。



【担当者の声】  
業務課管理係  
渡辺 将人

<公園ミニ便り>

今年のスイセンガーデンは遅咲きの品種を大目に入れたこと、3月末に冷え込む日が続いたことなどから、まだまだスイセンもお楽しみいただける状況です。そして、チューリップはこれから本番を迎えます。そんな中、早くもネモフィラがちらほらと咲き始めました。

今なら、スプリングフラワーレールの3大主役を一度にお楽しみいただけるかもしれません(ネモフィラの見頃はGWあたりになりそうです)。(す)



平成 22 年 4 月 13 日 撮影